

## (参考：市長部局と教育委員会事務局が連携して取り組む事項)

- ◎ 教育、学術及び文化の振興を図るため、市長部局と教育委員会事務局のそれぞれの強みを生かし、連携を深めて取組を推進します。

### <取組の例>

#### ① 子どもたちを支える地域コミュニティの構築

未来を担う子どもたちの成長を支え、学校・家庭・地域が目標やビジョンを共有し連携・協働するよりよい地域社会の構築について、連携を深めて取り組みます。

#### ② 市民・児童生徒がスポーツに親しめる環境づくり

市民の開放利用を可能とする学校体育施設の整備の検討や、学校プール及び市民プール等の施設の有効活用などについて、連携を深めて取り組みます。

#### ③ スポーツを科学する生徒の育成

ICT等の最新の知見・技術を持つ企業、大学、団体等と連携し、スマート部活動の研究やデータ分析の手法などを活用した学習による生徒の育成、スポーツビジネス・スポーツ産業の創出と活性化について、連携を深めて取り組みます。

#### ④ 児童生徒が文化芸術に触れる機会の創造

本市の魅力ある文化資源を活用した文化の発信や、文化芸術を活用した多様な交流の促進など、児童生徒が文化芸術に触れる機会の創造について、連携を深めて取り組みます。

#### ⑤ 主権者教育の推進

主権者として持続可能な社会づくりに向かう社会参画意識や、よりよい社会の実現を視野に主体的に課題を解決しようとする態度など、子どもたちの社会の形成者として必要な資質・能力の育成について、連携を深めて取り組みます。

#### ⑥ 子どもの体力等の向上の推進

児童生徒の運動・スポーツに対する意欲の向上、運動習慣の確立や子どもたちの能力に合わせたスポーツを発見するための能力測定会など、子どもの体力等の向上について、連携を深めて取り組みます。

- ◎ with コロナ・after コロナ時代に対応し、市長部局と教育委員会事務局が連携を深めて取組を推進します。

#### <取組の例>

##### ① ICT を活用した学びの改革の推進

GIGA スクール構想の実現において、児童生徒の実態に応じて、これまでの教育実践や五感で感じる体験とデジタルのベストミックスを図りながら、個別最適化された学びと社会とつながる協働的な学びの推進について、連携を深めて取り組みます。

##### ② 児童生徒の心のケア

人と人との繋がりが希薄になるなど、新型コロナウイルス感染症の影響による環境の変化に伴い、不安やストレスを抱える児童生徒の心のケアについて、連携を深めて取り組みます。

##### ③ 災害時における適切な避難所運営

新型コロナウイルス感染症がまん延する状況で地震・風水害等の災害が発生した際は、感染症の拡大防止に必要となる避難所の居住スペースの確保、適切な避難所運営、その後の学校教育活動の早期再開に向けた準備について、連携を深めて取り組みます。